

めっきの種類について

1. 電気亜鉛めっき(JIS H 8610)

(1) ユニクロめっき(白)



写真-1

高圧継手では主流のめっきです。
常時在庫品です。(別表参照)
電気亜鉛めっき光沢クロメート処理(1種)

(2) RoHS指令対応の三価クロメートめっき

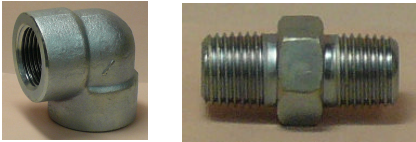


写真-2

三価クロムはRoHS指令の対応を行う上で、
非常に重要な物となります。
短納期で対応で出来ます。(別表参照)

(3) 有色クロメートめっき

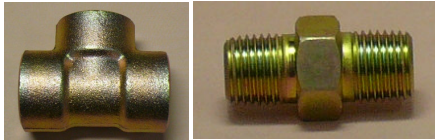


写真-3

六価クロムを含有しており、外観が黄金又は
虹色で耐食性の高いものとなります。
短納期で対応で出来ます。(別表参照)
電気亜鉛めっき有色クロメート処理(2種)

2. 溶融亜鉛めっき(JIS H 8641)

(ドブめっき)



写真-4

電気めっき比べると表面が凸凹し、めっきの被膜が厚く
耐食性、耐久性に優れている。
めっきの被膜が厚いため、差し込み部(ねじ込み部)
の手直しが必要。
(納期については下記別表参照)

3. その他の処理

(1) ゼロウイスカ処理 (2) パーカー処理

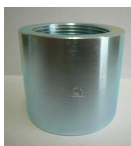


写真-5

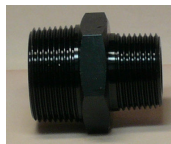


写真-6

(1) ゼロウイスカ処理(ノンウイスカ亜鉛めっき)
ウイスカを発生させる内部応力(原動力)が発生させない
特殊なめっき処理を施しています。
(2) パーカー処理
「黒染め」および「パーカーライジング」の総称です。
「黒染め」は四三酸化鉄被膜で色が黒いのが特徴です。
(納期については下記別表参照)

別表 納期一覧表

	納期
ユニクロめっき(白)	◎(常時在庫品)
RoHS指令対応の三価クロメートめっき	○(短納期可)
有色クロメートめっき	○(短納期可)
溶融亜鉛めっき(ドブめっき)	△(別途確認)
ゼロウイスカ処理	△(別途確認)
パーカー処理	○(短納期可)

詳しい納期については別途お問い合わせください